

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ アンチ・ドーピング 研修の開催

報告：高知県パワーリフティング協会

理事長 神岡 俊輔



高知県協会は12月20日（日）、高知県青少年の家（いの町）会議室で「アンチ・ドーピング研修会」を開催しました。講師には、薬剤師でありJADA公認スポーツファーマシストでもある、谷口雅一（やぐち まさいち）氏を招き、理事会メンバー及び選手ら13名が出席しました。

本研修会は、11月初旬から事務局長が計画をしており、奇しくも研修会の10日前にJADAからパワーリフティング選手のドーピング違反の処分が発表されたばかりであり、全員が強い関心を持っていたことから、時宜を得た研修会となりました。

研修の冒頭、谷口講師は「なぜドーピングはいけないのか？」と問いかけ。

- ①スポーツの価値を損なうこと
- ②フェアプレイの精神に反すること
- ③競技者の健康を害すること
- ④反社会的行為であることを強調。

JADAのHPからダウンロード出来る資料を元に、前述のパワーリフティング選手の違反から処分に係る経過の詳細を示し、スポーツファーマシストの立場から改めて警鐘を鳴らしました。

また、JPAホームページから選手がダウンロードし解答を記入してJPAに提出する、現行の【アンチドーピングガイドブック 履修確認レポート】を引用し、その内容をトレースする形で進めたところ、2015年以降、変更された部分が反映されていない問題が複数あることが判明。また、正しい答えが選択出来ない問題があることなどの指摘もありました。（これらは後段資料として掲載）

研修の中で谷口講師は

「皆さんは、何のためにサプリメントを摂っていますか？」

と質問され、全員、競技力向上のためだと答えたところ

「それは順番が逆です。①に正しいトレーニング ②に正しい食事 ③に足りない部分はサプリメントで補い、結果として競技力が向上するのが正常です。最初からサプリメントありきだと、途中からそれが高じ、危ないものに手が伸びてしまうものです。どんな栄養素も単体でたくさん摂りすぎると健康を害することがあります。基本は食事からしっかり栄養を摂って下さい。きちんとした食材には必要な栄養素がバランスよく含まれています。練習・栄養・休養は今も昔も変わりません」

と強調しました。

そのほか、旧東ドイツの女子陸上選手の例を挙げ、蛋白同化ステロイドによる男性化⇒性同一性障害の発症⇒性転換手術⇒人生の激変。また、ソウル五輪女子陸上100m・200m優勝のフローレンス・ジョイナー（米国）選手の記録が、競技レベルやトラックの質等が格段に向上しているにも関わらず20年以上も破られていないことへの疑問。また、彼女にインタビューした経験のある人（古館伊知郎氏など）は「男性のような低くしゃがれた声で女性とは思えなかった」と述べていたことなど、同選手に対し様々な疑問を呈しました。

我々、薬剤師に知識の無い者にとっては、日々口にするサプリメントや薬に無関心であることも多く、それゆえ、必

要以上に恐れる傾向もあります。谷口講師は具体的な薬の銘柄を上げ、ドーピング違反にならない市販の風邪薬や痛み止めなどの紹介、どの薬が何日で体内から排泄されるかなど、様々なことを教えていただきました。そして何より、身近に気軽に相談できるスポーツファーマシストとご縁が出来たことが本研修会の何よりの成果と言えます。

来春、高知県でジャパンクラシックベンチが開催されますが、主管協会として、どうか一人のドーピング違反者も出ないことを祈り、研修の報告といたします。

— 資料 —

J P A 【アンチドーピングガイドブック 履修確認レポート】

2015 年以降、変更があった部分の未訂正問題と正しい解答

2 「ドーピングとは？（定義）」についての説明文章があります。枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

この問題では、枠内に以下の語句が示されていますが

・世界ドーピング防止規定 ・意図的でなく不注意 ・薬物や方法 ・飲み物

・**世界ドーピング防止規定 ⇒ 正しくは ⇒ 世界アンチ・ドーピング規程**

4 「ドーピング防止規程違反になる行為」については 8 項目紹介されていますが、残る 6 つの項目を記述して下さい。

この問題は、2015 以降は 8 項目ではなく、10 項目となっています。

10 「聴聞会と制裁措置」について、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

この問題では、枠内に以下の語句が示されていますが

・裁判所に訴える ・B 検体の分析 ・日本スポーツ仲裁機構 ・日本ドーピング防止規律パネル（規律パネル）

・非公開の聴聞会 ・決定から 14 日

・**決定から 14 日 ⇒ 正しくは ⇒ 決定から 21 日**

また、設問に対し枠内には適切な語句が無く、適切な語句として 聴聞会に参加する が適切ではないかとの指摘でした。

12 「居場所情報義務違反」について、2 項目説明して下さい。又、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

この問題では、枠内に以下の語句が示されていますが

・3 回 ・1～2 年 ・資格停止 ・18 ヶ月 ・2 回

・**1～2 年 ⇒ 正しくは ⇒ 2 年**

・**18 ヶ月 ⇒ 正しくは ⇒ 12 ヶ月**

※この履修確認レポートは、受講済証の発行を受けるためのものであり、選手は J P A が主催する全日本大会の申し込みの際には、選手証と共に受講済証は必須の提出書類であることから、最新情報による問題作成が重要です。



都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

ウェストトーキョー

ベンチプレス選手権大会

報告：パワーハウス

吉田寿子

2015年、年末も押し詰まった12月20日、ウェストトーキョーベンチプレス選手権大会が、澤理事長、野田事務局長のご尽力で、東京調布市のパワーハウスで開催された。大会には、東京都協会からも役員の皆さんが応援に駆け付けてくださり、大会運営を担っていただいた。

大会は、例年のごとく、初出場の選手から、全日本のトップ選手までが集まり、狭いパワーハウスがベンチプレスの熱気で、あふれかえった。

その狭さが逆に、選手を取り囲み、みんなで応援するという雰囲気がかもしだし、ごちゃごちゃの間にも、試技する選手を中心とするベンチの輪が広がり、なかなかユニークな大会となった。また、補助団には、未来のパワーをリードしてくれるであろう新人が、ベテラン選手とともに手伝いに入り、次世代へ選手としても大会運営側としても、新しい人材を育てる準備大会となった。暮れの忙しい中お手伝い頂いた役員の皆様、ありがとうございます。選手の皆様、ご苦労様でした。



応援に駆け付けてくださった世田谷協会石渡さん。(写真上)

大会運営、そして選手として活躍、野田選手(写真下)

